



【めざす錦町小学校の姿】

- 子どもが明るく元気
- 教職員が明るく元気
- 保護者・地域が明るく元気

【めざす子どもの姿】

- すなおで明るく、思いやりのある子
- いのちを尊び、美しさに感動できる子
- よく見聞きし、自ら考え、自ら学ぶ子
- 体をきたえ、たくましく生きる子
- めあてを決めて、やり抜く子

【校訓】
やさしく
かしこく
たくましく

【教育目標】

夢に向かって自信をもって挑戦する子どもの育成

学校生活のあらゆる場面で継続実践します

☆子ども一人一人が集団の中で安心感・充実感・自己有用感を感じながら自分の存在感を高め、自信をもって物事に挑戦していくやる気を育てていきます。

学び合いのある授業

主体的に考え、
学びを深める子どもを育てます

- 「何を学ぶのか」「何を学んでいるのか」「何を学んだのか」がわかる授業をめざします
- 互いに考えを交流する場を通して、自分の考えに広がりをもてるようにします
- 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ります
- 主体的に問題を解決していこうとする授業づくりを教職員同士が学び合います
- 毎時間振り返りの場を大切にし、次への意欲が高まるような支援に努めます

いのちの教育に努めます

- いのちを「みがく」**
- 子どもの心に響く道徳の授業
 - スクールカウンセラーと連携した活動
 - 中学生と6年生徒の交流活動
- いのちを「きたえる」**
- 基礎運動能力の向上
 - 基本的生活習慣の定着
 - 健康に過ごすための栄養指導
- いのちを「まもる」**
- 避難訓練・防犯教室
 - 交通安全教室・自転車教室
 - ケータイ・スマホ教室

温かい学級・学年

自分を大切に、まわりの友達を大切に
できる子どもを育てます

- 子どものよさを具体的事実でとらえ、個のよさを個（集団）に返します
- 個のよさが受け入れられる集団づくりをめざします
- 自己決定の場を多く設け、望ましい自己決定の力を育てます
- 自他のよさを認め合い、まわりに感謝する心を育みます
- 学級に問題があれば、自分たちで解決しようとする態度を育成します
- いじめを許さない・見て見ぬふりをしない学級・学年づくりに努めます

支援を要する子どもの把握と理解に努めます

- 特別支援学級の子どもの日本語の指導を要する子ども・通級指導を希望する子ども・アレルギー対応を必要とする子どもなど、個に応じた支援・指導を進めます
- 専門機関との連携を図り、よりよい支援のあり方を全職員で学び合います
- 支援を要する子どもの個別の支援計画を作成し、確実に進級時に引き継ぎます

生活の基盤

毎日実践!錦っ子の5つの基礎・基本

- ① 自分から先にあいさつをする
- ② 脱いだ履き物はきちんとそろえる
- ③ 毎日朝ご飯を食べる
- ④ 飛び出しを絶対にしない
- ⑤ 「ありがとう・ありがとうございます」の言葉をたくさん言う

挑戦できる場

- 学校行事
- 児童会活動や係活動（一人一役）
- 外遊び・ペアタイム

保護者・地域・学校関係機関との連携に努めます

- ・子どもの人権を大切にする活動（人権集会）
- ・学校保健委員会の開催
- ・保護者・地域への教育活動の公開（ホームページや学校・学年だより等で錦っ子のよさやがんばり、PTA活動の成果・よさのPR）
- ・教育活動における計画・実践・評価・改善
- ・登下校の見守り活動（スクールガードの会）
- ・感謝の会
- ・PTA活動（キャッチフレーズ「やってよかったPTA」）